

国内最近刊行誌参考目次

—学協会誌—

日本金属学会誌 (第18巻, 第11号, 1954年11月)

Strain Tempering (KRK法) に関する研究 (Ⅳ)

Strain Tempering 処理の炭素量を異にせる鋼線
におよぼす影響. 松岡甚五左衛門...561~565.

熔銑の窒化マグネシウム処理に関する研究 (Ⅱ)

窒化マグネシウムの調整検討. 依田連平...573~578
鉄鋼中の微量珪素及び微量錫の断続弧光法による分光
分析. 武井格道...582~583.Fe-Al 合金の ΔE 効果およびヤング率ならびそれら
の急冷による変化. 山本美喜雄外...584~588.鋼の繊維状組織について (フェライトの析出) 古沢浩
一外...599~602.フェロアロイ分析方法の許容差について (Ⅰ) フェロ
マンガンについて. 今井琢也外...603~606.

— (第18巻, 第12号, 1954年12月)

光電分光光度計による比色法の研究 (Ⅰ)

鉄鋼中のマンガン及びクロムの同時定量. 菅野卓治
外...625~629.高速度鋼の連続冷却変態曲線について (Ⅱ) 大和久重
雄外...640~642.

合金の電気化学的性質に関する研究 (Ⅲ)(Ⅳ)

Fe-Cr 合金の硫酸水溶液中における陽極的挙動に
及ぼす水素イオンおよび塩素イオンの影響 (その1)
(その2) 森岡 進外...643~650.

鑄物 (第26巻, 第11号, 昭和29年11月)

Inoculation の研究 (Ⅰ)—溶解温度及び C, Si, P が
接種効果に及ぼす影響について. 木下禾大外...581
~588.キューボラの高温度溶解操業法について. 佐藤忠雄...589
593.

鑄型用無機粘結剤の研究 (Ⅰ) 牟田口元堂...604~608.

鑄物の成分偏析の測定 (Ⅰ) 安田和夫...608~615.

電気製鋼 (第25巻, 第6号, 昭和29年11月)

熱間工具鋼に関する研究 (Ⅰ—Ⅲ) 藤原達雄外...301
~305.製鋼電気弧光炉の誘導攪拌に関する研究 (Ⅲ) 野田
浩外...306~331.

—研究機関—

生産研究 (第6巻, 第12号, 1954年12月)

Laterite について. 金森研究室...1~5.

含クロム高炉スラグの特性. 松下幸雄...20~21.

名古屋工業大学学報 6 (昭和29年12月)

鑄鉄の「アルミナイジング」続き. 野田一六...237
240.

緩和滲炭剤の研究. 矢島悦次郎外...241~246.

北海道大学工学部研究報告 (第11号, 昭和29年11月)

熔鋼の脱硫に関する研究 (Ⅰ) 鶴野達二外...123~131
鉄鉱石の被還元性に関する研究 (Ⅱ) 吉井周雄外...
133~141.軸受鋼組織の電子顕微鏡による観察法. 幸田成康外...
143~155.鋼の窒化に於ける温度の影響に就いて. 萩原 巖外...
167~184.

—会社刊行誌—

東洋鋼鈹 (第3巻, 第2号, 1954年12月)

電気メッキ・ブリキに就いて. 安藤卓雄外...1~10.
ブリキ原板のスチッフネスに就いて. 矢野 巖外...
11~15.スキンパス諸元とスキンパス伸率に関する一試験(Ⅰ)
松永晴男外...16~31.

ピンホール検出機について. 竹本国一外...32~37.

β線走間帯鋼厚み計に就いて. 竹本国一外...38~41.

プラスコの品質について. 北村陽一...42~60.

住友金属 (第6巻, 第4号, 昭和29年10月)

延性鑄鉄の顕微鏡組織と疲労強度との関係について.
益子美明...1~7.耐熱鋼用高温クリープ試験装置について. 住友元夫外
...8~19.

重油専焼平炉の自動制御. 大塚武彦...27~33.

全塩基性油専焼平炉の築造と実績について. 守川喜久
雄外...34~49.

鋼塊鑄型冷却ピットの改造. 永見勝茂外...50~55.

(73頁よりつづく)

の反応と, 45%Al で 1490°C の所で行われる $ZrAl_2 + ZrAl_3 \rightleftharpoons$ 液相の反応とである. β の Zr は 1350°C で 9.5%Al を固溶する. Al は Zr の $\alpha \rightleftharpoons \beta$ 変態の温度を上げる, そして 940°C で 3.5%Al のところで $\beta + Zr_3Al \rightleftharpoons \alpha$ なる包析反応が進行する. α -Zr 中の Al の固溶限は 700°C では 0.5% まで低下する. Al 中の Zr の固溶限は著しく制限される. (上野 学)